

挑む!

チアリーダー

田中美里さん(25)

ダンススマイル やっぱりこれだ



滋賀県出身。170センチの身長を生かし、大学生の頃は小柄な選手を持ち上げ、受け止める「スポット」を担当していた。

背筋をピンと伸ばし、手をたたき、21人の部員に声を掛ける。「もっと笑顔で!」。昨年4月、追手門学院大応援チアリーダー部のコーチに就任した。「1年ほど前は今の自分を想像できなかった」。その頃は兵庫県のタオ

ル販売会社の営業職に就いていた。大阪学院大チアリーダー部で競技生活をはじめた。小中高で部活動の経験はなかったが、持ち前のガッツで倒立や側転、バク転ができるように。「痛い、こわいは禁句。『泣くならマット

から出る』が合言葉だった」

社会人2年目の秋、大ファンの阪神タイガースが「タイガースガールズ」を募集。約150人が応募した昨年1月のオーディションに合格し、会社を辞めた。約3カ月後、阪神甲子園球場であった開幕ゲーム。大観衆の前で踊り、「お客さんの笑顔を見て、やっぱり『私はこれだ』と思った」。

一方で、タイガースガールズを指導する米プロフットボールリーグ(NFL)の元チアリーダー・小島智子さん(40)がヘッドコーチを務める追手門学院大に誘われた。同大学は今年1月、9カ国・地域が出場した米オーストラランドの世界大会で優勝した。

将来の目標は古里・滋賀で子どもチームをつくること。「選手の特長を伸ばせる指導者になりたい」。目の輝きが増した。

文・写真 室矢英樹

記者から

プロスポーツのチアリーダーに再挑戦したいという。「現役」として踊る姿を見たい。